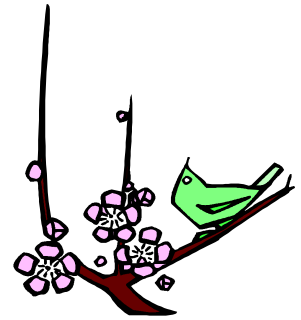


桂坂山の手倶楽部だより

(第23号)

平成23年2月1日発行

桂坂山の手倶楽部だより編集委員会



役員会だより

1. 第3回役員会開催 (11/6)

1. 区老連報告で、見守りサポーター1万人募集に対し1500人の応募と低調。再度募集の予定です。
2. 趣味の作品展開催の会計報告と、その問題点など反省をしました。
3. 今年度の研修は、初めて見学会を実施しましたが参加者が意外と少なかった。次回には、もっと参加していただけるよう企画します。
4. 来年度20周年に当たり、その記念事業の役割分担を決めました。
5. 新年互礼会の開催要領を検討しました。女性会にフラダンスの出演依頼をしています。
6. ペタンクが17番目の同好会として承認され、責任者は岡村英明さん(つばき)に受けてもらいました。

市・区老連だより

1. カラオケの集い開催 (11/13)

福利厚生委員 松本 初次

西京区老連主催の「カラオケの集い」が、去る11月13日ふれあい会館で開催され、当倶楽部からカラオケ同好会の竹村八重さん、田尻登美子さん、伊藤光男さんらが出演されました。当日は、立見席が出るほど予想を上回る来場者で、出演された皆さんは盛大な拍手を受けておられました。なかでも、山の手倶楽部のお三方は、情感を込めて演歌の心を唄われ、こぶしのきいた節廻しは群を抜き、会場一杯の観衆がし〜んと静まり返りました。さぞかし、今日に合わせて特訓されたのでしょうか。

2. 区老連主催のボウリング大会に参加 (12/7)

体育委員 岡村 英明

昨年12月7日(火)エミナースボウルで開催された第5回区老連ボウリング大会(参加者89名)に、山の手倶楽部ボウリング同好会から7名が参加し、期待通り総合1位に高木紀子さん(かえで)が輝いたほか、男子2位に乗本政三さん(しらかば)、同3位に田中健一さん(かえで)など、参加者全員が20位以内に入る活躍ぶりでした。

なお、京都市老連では12月17日(金)第1回市老連ボウリング大会(参加者約140名)を北区しょうざんボウルで開催、西京区選手団(12名)に桂坂から前記の高木さん、田中さんのほか、伊藤光男さん(さくら)、岡村英明(つばき)らが参加し健闘しました。

今年も年末に、第2回大会が開催されるはずですので、その予選会になる、区老連ボウリング大会の上位入賞をめざして、練習に励みたいと思います。

同好会だより

1. ペタンク同好会の誕生

同好会責任者 岡村 英明

区老連若手委員会の推薦競技「ペタンク」が、山の手倶楽部第17番目の同好会として、11月6日開催の役員会で承認され即日練習活動を始めました。現在は冬季のため練習を休んでいますが、練習再開は2月14日(月)あかしあ公園グラウン(グラウンド・ゴルフと同じ)で始める予定です。

ペタンクは屋外ならどこでも手軽にできるスポーツで、足腰への負担も少なく、老若男女を問わずファンが増えています。

入会のお問い合わせは、ペタンク同好会岡村英明（332-1400）、長谷川文彦（333-6231）、鹿取珠江（333-2946）の何れかまでご連絡下さい。

2. 社交ダンス同好会のお知らせ

社交ダンス同好会 青山 正男

社交ダンスは誰でも楽しめる健全なスポーツです。時にはすばらしい出会いがあり、楽しくレッスンできます。毎週水曜日午前中、専任の講師のもとで楽しくレッスンしています。是非一度見に来て下さい。会場は新林Aコープの2階です。（レッスンは10時～12時、問合せ先は青山333-2051まで）

★ 西京区老連 ダンスパーティのお知らせ

日 時 2月21日（月） 午後1時～4時30分

場 所 京都市西文化会館（ウエスティ） 1階創造活動室

どなたでも参加できますので青山まで申込んで下さい。

★ 京都市老連 ダンスパーティのお知らせ

日 時 3月4日（金） 午前9時30分～午後3時30分

桂坂は午後1時～3時30分

場 所 京都会館会議場（Tel 771-6051）京都会館の東側の建物です。

どなたでも参加でき参加費は無料ですので、2月10日までに青山まで申込んで下さい。

平成23年新年互礼会開催（1／8）

互礼会担当 岡村 英明

新雪の名残がそこかしこに見える1月8日（土）午後1時から兎年の新年互礼会は、98名の参加者で会場が一杯になりました。

互礼会は、乗本会長の「会員数は増加し250名を超え5単位倶楽部に、また今回ペタンク同好会が発足し17の同好会になりました。会員皆様のご理解とご支援のたまもので、皆さんにお礼を申し上げます。この組織力を生かし更なる発展を期待しています。」との新年挨拶に続き、松本副会長の乾杯の発声で始まりました。



乗本会長の新年挨拶



司会の長谷川さん

今年は、長谷川文彦さん（さつき）のカラーオケで鍛えた良く通る声で、楽しくて愉快的な司会をしていただきました。

司会者の指名による「同好会の2分間PR」を織り交ぜながら、今も色香たっぷりの美女によるフラダンス。次から次へと衣装を替え、ハワイアンのリズムに乗った踊りは素晴らしく、私達を若返らせてくれました。



絵画同好会のPR

続いて、ジャンケンゲームで童心に帰り、後はお決まりのビンゴです。あちこちからリーチ、リーチと日頃聞かれない大きな声が飛び交い、進行役の人達は目を白黒させていました。

会場を快適にセットして頂いたふれあい会館様、ワイキキの夢に誘って頂いたMINOフラ ハラウの皆様、お祝酒を頂き会場の後片付けまでして下さいましたももい商店様、予算内の買い出しにご苦労をかけた担当役員の皆様、本当に有難うございました。



MINOフラの皆さん



ワイキキに誘われた皆さん



童心に帰ってジャン



楽しいビンゴでリーチ

その他のお知らせ

1. 小学校「朝の声掛け運動」

見守り隊々長

田中 健一

恒例の桂坂小学校「朝の声かけ運動」が、1月7日より5日間行われた。

初日の天気は生憎小雪が舞い登校通路は2～3センチの雪が積もり、校門より望む西山の峰々は、真綿をかぶらせたように白一色の美しい風景であった。

小学校々門前に山の手倶楽部、地域女性会そしてPTAの方々並び、その前を子供達が三三五五登校してくる。どの子供も白い息を吐きながら、「おはよう」「おはようございます」の声が飛び交った。8時10分頃が登校のピークで、ランドセルを揺らしながら、元気に校門に駆け込んでいった。8時30分過ぎには子供共たちの姿は見えなくなり、あたりには、静けさが戻った。



2. 「ふれあい遊びとおぜんざいの会」のご参加のお願い

小学校担当

内田 圭子

今年も例年通り2月19日(土)に桂坂小学校に於いて、PTA、地域女性会、山の手倶楽部の人々の参加協力により開催されます。

この催は昔懐かしい楽しい遊びを通して、小学生達と交流し心通わせる事の出来る数少ないチャンスなのです。寒い時期ですが、参加して頂ける様お願い申し上げます。

PTAによるおぜんざいも美味しく毎年好評です。また女性会によるお茶席もふれあいルーム和室で用意されます。どうぞ楽しい一時をお過ごし下さい。お待ちしております。

日 時 2月19日(土) 午前10時30分
場 所 桂坂小学校

3. 野鳥遊園地元協議会報告

事務局長

八木 兵司

平成22年11月26日に開催されました表題の協議会の概要を報告致します。この協議会は、社会福祉協議会が管理している野鳥遊園の運営について、毎年1回、社会福祉協議会が主催して「自治連合会」、「山の手倶楽部」、「地域女性会」、「厚生保護女性会」等のメンバーで話し合いをする会です。

野鳥遊園は平成3年に開園し、平成12年に西洋開発社から社会福祉協議会に寄贈された施設で、平成15年からこの地元協議会が開催されています。平成16年に「ものづくり体験館」が増設されましたが、平成20年に園長が退任された後はシルバーセンターからの派遣者のみで運営されてきて、「ほたる鑑賞の会」も中止されて来園者も伸び悩んでいます。このような状況の中で、地元協議会はこの施設をどのように活性化していくかを考える場となっています。

因みに、平成19年7月よりこの野鳥遊園の展示場に当倶楽部の書道、絵画、俳句、写真の各同好会員の作品を2ヶ月づつ順番に展示しています。

当日の協議会では、今年度の反省を踏まえて次年度の野鳥遊園の運営体制の紹介がありました。次年度から不在であった園長に山下氏が就かれて、NPO法人である「和の学校」(<http://www.wanogakkou.com>)との連携を始めることになるようです。「和の学校」は、日本の文化を次の世代へ伝えていくことを目的に7年ほど前に京都に設立された団体で、「遊び塾」や「心塾」などを開いて、京北町の山林やお寺等をフィールドにして子供達にいろいろな経験をさせています。野鳥遊園の運営は従来通りで、どのような形でこの団体と連携をしていくか現在検討されています。

野鳥遊園の2階は物置になっていたのがすっかり整理され、当倶楽部が購入した展示用の額もきちんと置き場が準備されて、これまで通り当倶楽部同好会の作品の展示は継続されます。

野鳥遊園のホームページ(<http://www.fureaikaikan/yacho.htul>)をもっと充実させる必要がある、地元中学校との連携を深める必要がある等の意見を参考に更にPR活動を強化していくことになりました。

4. 「桂坂ほっとラインの会」だより

ほっとライン運営委員 青山 正男

桂坂学区にお住まいの概ね70歳以上の独居の方、高齢者所帯の方などが、日常生活で「独りでは出来ない、ちょっと手を貸してもらえたら」と困っておられる場合、その手助けをする「ほっとラインの会」が発足して二年余りが経ちました。そこで、この二年間の依頼内容を一覧表にとりまとめてみました。この内、山の手倶楽部の会員の方からの依頼は半数近くを占めています。

この会は、山の手倶楽部の働きかけで社会福祉協議会が中心になって桂坂の関係諸団体が協力して立ち上げた会で、この活動に現在40名余りのボランティアでお手伝いをして頂く方に登録して頂いています。
(当倶楽部からも10名の会員の方が参画)

依頼内容	件数
庭の手入れ、植木の剪定など	13件
換気扇・窓ガラス・壁などの清掃	4件
棚の組み立て	2件
蛍光灯の交換	2件
話し相手(継続中)	1件
合計	22件

(外に4件、専門的な技術が必要等のためにお断りしたケースあり)

日常生活でちょっとした手助けを必要とされる高齢会員の方は、お気軽に下記の受付窓口へ電話で何なりとご相談下さい。ご連絡をお待ちしています。

当制度はまだ十分に周知されていないこともあり依頼件数は多くありませんが、高齢化が進んでいく中で地域内での助け合いは益々大切になってくると思われます。お互いに助け合い、暖かい心のつながりを広げていくことによって、桂坂が少しでも住み心地の良い地域になるように、当制度を地域ぐるみで盛り立てて頂ければと願っています。

受付・連絡先 青山(つばき) 333-2051、田中(かえで) 332-1565

5. 第5倶楽部発足

事務局

昨年の総会で承認して頂きました第5単位倶楽部は、昨年の交付金申請で京都市が認め、第5倶楽部にも補助金が交付されました。これにより、山の手倶楽部第5単位倶楽部が正式に発足しました。次年度からの活動開始のため、関係役員の皆さんは準備に忙しくされておられます。新しい1～5の単位倶楽部の所属自治会を案内します。参考にして下さい。

第1倶楽部 かえで、第2倶楽部 さつき、しらかば、はなみずき、あかしあ、ぽぷら
第3倶楽部 けやき、ひいらぎ 以上、第1第2第3倶楽部は従来通り
第4倶楽部 つばき、くすのき、もくれん
第5倶楽部 あすなろ、にれのき、もみのき、さくら

6. 第20回総会・祝賀会開催のご案内

事務局

今年度も残すところ2ヶ月となりました。会則に基づき4月16日(土)11時より「ふれあい会館」において第20回定例総会を予定しております。今年の総会は20周年事業の記念式典を兼ねたもので、その後の祝賀会もより盛大なものになる予定です。会員の皆様お誘い合わせの上ご出席頂きますようお願いいたします。また、追って書面でご案内いたします

お知らせ

★ 11月以降会員になられた方

○高木多嘉子さん(つばき) 書道、カラオケ、絵画同好会 ○山本 正美さん(さつき) 絵画同好会
○須田 吉隆さん(あかしあ) マージャン同好会 ○木村 順子さん(しらかば) グラウンド・ゴルフ、ペタンク同好会
○伊東 壽一さん(さくら) ゴルフ同好会
○北澤 衛さん(かえで) ゴルフ同好会

★ 11月以降退会された方

長澤 節さん(かえで)、志賀 孝子さん(ひいらぎ)、島田 公子さん(にれのき)

今年度の編集委員 八木 兵司、岡村 英明、安楽つねみ、足立 郁男、西澤 四郎